

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)

【公開番号】特開 2018-152216 (P2018-152216A)

【公開日】平成 30 年 9 月 27 日 (2018.9.27)

【年通号数】公開・登録公報 2018-037

【出願番号】特願 2017-46961 (P2017-46961)

【国際特許分類】

H 0 1 R 13/42 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 13/42 B

H 0 1 R 13/42 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 23 日 (2019.7.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

第 1 収容室に端子ユニットを挿入したときは、第 1 係止部を第 1 ランスに係止させるとともに、フロントリテーナを第 1 ハウジングに取り付けて第 1 ランスの弾性撓みを規制することで、端子ユニットを確実に抜止めすることができる。第 2 収容室に端子ユニットを挿入したときには、第 1 係止部を第 2 ランスに係止させるとともに、第 2 係止部にサイドリテーナに係止させることで、端子ユニットを確実に抜止めすることができる。端子ユニットは、タイプの異なる第 1 ハウジングと第 2 ハウジングに対して共通の部材として使用することができる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 1】

誘電体 4 0 は、半割状をなす合成樹脂製の第 1 部品 4 1 と、半割状をなす合成樹脂製の第 2 部品 5 2 とを、上下方向（電線 3 5 の前端部の軸線と交差する方向）に合体させて構成されている。第 1 部品 4 1 は、ポリブチレンテレフタレート（PBT）製であり、前後方向に細長い上壁部 4 2 と、上壁部 4 2 の左右両側縁から下方へ延出した左右一対の側壁部 4 3 と、上壁部 4 2 の前後方向中央部から下方へ延出した隔壁部 4 4 とが形成されている。一対の側壁部 4 3 と隔壁部 4 4 との間の領域は、前後方向に細長い左右一対の溝部 4 5 となっている。左右一対の側壁部 4 3 の外側面には、前後方向に細長い左右一対のロック溝 4 6 が形成されている。